

沢野中央小学校通信



太田市立沢野中央小学校
学校だより
第13号 平成31年1月7日



新年明けまして

おめでとうございます

冬休みは暖かな天候が続き、初日の出も見られました。昨年は、学校行事やPTA行事など何かとお世話になりました。お陰様で、子ども達は各方面で活躍しております。今年も引き続き温かいご支援、ご協力をお願いいたします。また、保護者の皆様にとりましても幸多い年になりますことを心よりお祈り申し上げます。

3学期は1年のまとめの学期となり、1年間の成長の成果を実感する学期でもあります。とても重要な時期となります。

2019年が明け、どの子ども達も
新たな気持ちをもって3学期

を迎えたことと思います。

その気持ちを維持しつつ、

力をためたり、飛躍の

3学期なればと思いま

す。職員一同、がん

ばっていきますので

よろしく申し上げます。



始業式のあいさつ

次のような話しをしました。

1月1日の元旦の朝は、いつもと違う気持ちで迎えたことと思います。平成最後の正月でもあり、どこか新鮮さを感じます。なぜでしょう。それはきっと、気持ちが新しくなるからでしょうね。



元旦の「元」という文字は、「はじめ」を意味しています。そして、明けましておめでとうという言葉を使います。新しい年を迎えることは、心があらたまるから、めでたいのです。1年を病気もなく無事に過ごせて、新しい年を迎えるからめでたいのです。初詣に出かけられた人も多いと思います。何をお祈りしましたか？ 何をお願いしましたか？ お祈りをするには、神様・仏様に頼るだけでなく、自分もそのことに向けてがんばりますと誓いをする事なのです。周りは、いつもと変わらなくても、心や気持ちがあらたまれば、周囲の人たちや見るもの聞くものがすべて新しく感じられます。新しい心を持つことは、一つ成長することなのです。そうすると、いろんなものがこれまでと違って見えてきます。新しい発見もあります。

皆さんの家のまわりの木々は、春に向けて芽やつほみを成長させています。枝の先の方を観察してみてください。赤い芽を発見できると思います。皆さんも、まだまだ寒い日が続きますが、十分力をたくわえて、春には大きく花が開くようにしてほしいと思います。そのために、次の3つのことをがんばってほしいです。

- ①明るい声で、いつでも、あいさつできること。
- ②やらなければならないことは、早くやり遂げること。
- ③友達のことを思いやり、強い、心と体を鍛えること。

3学期の登校日は54日しかありません。とても短いので、今の学年でしておくべきこと、勉強も心もしっかりと仕上げをしてください。



インフルエンザ予防を

今シーズンの冬は、比較的暖かく、インフルエンザの感染者は例年より少ないです。年末に、太田市内の学校の感染者は25名ほどでしたが、これからがインフルエンザの広まる時期です。

年々マスクの性能も上がっていますが、感染者は減りません。手洗いやうがいを含めた日頃の健康管理が大切です。

